

平成24年度 第13回 経営戦略会議 審議結果

日時：平成25年2月12日（火）10：00～10：40

場所：5階庁議室

- 【議題】 熊本市交通事業経営健全化計画の中間見直し（案）について
- 【提案局】 交通局
説明者：松永交通事業管理者（永戸交通局総務課長）
- 【出席者】 幸山市長、西島副市長、寺崎副市長、飯銅総務局長、高田企画振興局長、石櫃財政局次長、本田都市建設局技監
- 【付議内容】 熊本市交通事業経営健全化計画の中間見直し（案）を確定したい。
- 【資料】 ◇付議事項調書（様式1）
◇熊本市交通事業経営健全化計画
◇熊本市交通事業健全経営化計画策定検討会議内容検討表（様式4）
- 【審議結果】 ◆一部修正の上、了承
- 【議事概要】 ◇熊本市交通事業経営健全化計画の中間見直し（案）を確定した。
- 【審議の経過】 ◇未利用地等の売却について、手法を確認したい。（幸山市長）
⇒基本的には、本市の一般会計に有償所管換えし、移譲先のバス事業者
に有償で貸与しているところ。（松永交通事業管理者）
◇経営健全化の効果額について、バス事業の移譲や給与水準の見直しで大きな変更が見られるので、その理由を確認したい。（幸山市長）
⇒バス事業については、当初想定していなかった、民間移譲の1年前倒しに伴う運賃収入の減があったこと、また、給与水準についても、当初想定していなかった給与抑制などがあったため、修正が必要になったところ。（松永交通事業管理者）
◇運賃の改定時期について、「中間年の見直しにおいて」という文言を削除するだけで良いのではないか。（西島副市長）
⇒ご指摘のとおり修正する。（松永交通事業管理者）
◇建設改良費の計上額修正は、電停改良やICカードによる影響か。（石櫃財政局次長）
⇒お見込みのとおり。その他、軌道改良などが含まれる。（松永交通事業管理者）

- ◇この計画は、策定後に毎年の評価を行っているのか。(幸山市長)
 - ⇒毎年評価を行っており、評価結果についてはホームページで公表している。(松永交通事業管理者)
- ◇市電旧型車両のステップ改良について、記載をすべきではないか。(幸山市長)
 - ⇒利用促進の項目に記載する。(松永交通事業管理者)
- ◇この計画終了後、平成27年以降についても、交通局としての計画が必要ではないか。(西島副市長)
 - ⇒平成27年以降にどのように運営するのか、計画が必要だと考えている。今回の中間見直し後、どのようなものにするか検討していく。(松永交通事業管理者)
- ◇新たに策定する際は、計画期間についても検討すること。(西島副市長)
 - ⇒ご指摘を踏まえ検討する。(松永交通事業管理者)
- ◇来年度策定予定の第5次行財政改革計画に、交通局での取り組みをどれだけ書けるかということもある。(幸山市長)
 - ⇒行政経営課と協議していきたい。(松永交通事業管理者)